

第60回日本実業団水泳競技大会 エントリー手順書（事業所用）（2009.6.6）

■はじめに

エントリー受付の効率化を図り、2008年度より実業団水泳競技大会のエントリーをWEB-SWMSYSで実施しております。今年度についてもご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

■WEB-SWMSYSでの操作

□本年度競技者登録

所定の手続きに従って、本年度の(財)日本水泳連盟競技者登録を完了して下さい。

□エントリーデータの作成

「加盟団体の大会」欄に表示される「(★○○○) 第60回日本実業団水泳競技大会」を使用して、通常の競技会と同じく、エントリー種目・申込み記録の登録を行って下さい。

※「○○○」には、「北海道」「東京」などの加盟団体名称が表示されます。

□本大会に出場できる登録団体

本大会に出場できる登録団体は、第一区分登録でかつ団体種別が「実業団」に限ります。「エントリー報告」画面に大会名が見えない場合は各加盟団体の情報システム担当者に第一区分の団体種別が実業団に登録されているか確認をしてもらってください。

□団体略称について

スタートリストの呼称名はWEB-SWMSYSに登録されている文字を使用いたします。登録団体略称(全角6文字)は、全角・半角文字を織り交ぜて、全角6文字分として使用可能です。登録団体毎に工夫してご利用下さい。

□年齢区分より若い年齢区分に参加する場合

実際の年齢に応じて、自動的にクラス分けを行います。年齢区分より若い年齢区分に参加する場合には、CS(チャンピオンシップ)欄を使用してください。

クラス分け(生年月日) 年齢基準日 2009年8月2日

- 1: 一般 (1979年8月3日-1995年8月2日)
- 2: 女子 (1909年8月3日-1995年8月2日)
- 3: 30歳以上 (1969年8月3日-1979年8月2日)
- 4: 40歳以上 (1959年8月3日-1969年8月2日)
- 5: 50歳以上 (1909年8月3日-1959年8月2日)
- 6: 年齢別 (リレー種目)

(例: 30歳選手が一般の部の種目に参加する場合は、その種目のCS欄に一般の部のクラスを表わす「1」を入力すること。この選手が2種目に出場する場合は二種目ともに、CS欄に「1」を入力してください。)

(注: 一人の選手が30歳の部と一般の部の両方の区分にまたがって出場することはできません。CS欄には年齢区分違いの場合のみ使用し、それ以外は何も入力しないでください。)

□確認書の印刷

→ 競技会申し込み(エントリーTIME)一覧表

年齢区分より若い年齢区分に出場する場合はマーカー等朱書での但し書きを加えて下さい。

→ 競技会申し込み(リレー)一覧表

→ 競技会申込み細表

■提出物の確認

加盟団体が一括申込を行いますので、下記の書類を所属の加盟団体へ送付して下さい。

- | | | |
|-----------------------------|-------|---------------------|
| 1) 事業所申込書 | | 1枚 |
| 2) 競技会申し込み（エントリーT I M E）一覧表 | | WEB-SWMSYS から印刷したもの |
| 3) 競技会申し込み（リレー）一覧表 | | WEB-SWMSYS から印刷したもの |
| 4) 競技会申込明細表 | | WEB-SWMSYS から印刷したもの |
| 5) 競技記録（保存版）申込書 | | 必要に応じて |

■参加申込金

事業所ごとに直接下記所定口座への振り込みを行って下さい。

名 義	宮城県水泳連盟
郵便振込先	記号18100 番号30479001

■申し込み締め切り

各加盟団体（都道府県水泳連盟（協会））所定の締め切りを守り、7月15日（水）午前中宮城県水泳連盟必着にてお送り下さい。

■エントリーの確認

（財）日本水泳連盟公式ホームページ <http://www.swim.or.jp/> にてエントリーの確認ができます。

なお、ホームページでの確認期間は、7月18日（土）正午～20日（月）までといたします。

掲載内容に不備がある場合には、F A Xもしくはe-mailにてご連絡下さい。

宮城県水泳連盟 事務局

F A X : 022-356-1298

e-mail : toshi.kamata@nifty.com

■宿泊・弁当申込書

別紙の「宿泊・弁当のご案内」を参照し、事業所ごとに旅行者宛に直接申し込んで下さい。

以上

